

## 情報セキュリティへの対応

### 1. 個人情報に配慮した実験

検討会における審議過程において、バスターミナル利用者など一般の方が映り込む映像を取り扱う実験となるため、個人情報に関する事項については特に配慮すべきとの提言をいただき、実証実験を進めるにあたり、「個人情報保護に関する基本指針（プライバシーポリシー）」を独自に定め、その目的や情報の安全管理措置などを明確化し、公表の上、実施しました。

### 2. 技術情報に配慮した実験

検討会では、各参加事業者が持ち寄った技術には製品化されていないシステムも含まれていることを想定し、個人情報と同様に技術に対する機密保持についても配慮が必要との提言をいただきました。実証実験を進めるにあたり、各参加事業者はもちろんのこと、検討会の各委員に至るまで情報を取り扱う関係者に対し、守秘義務の徹底を図りました。また、検討会の資料についても、技術情報や警備情報を含む資料は全て非公開としました。

### 3. バスターミナル等の利用者へ配慮した実験

実証実験を実施した新宿南口交通ターミナルにおいては、「実証実験実施中」を示すポスターを掲示し、「実験の目的」・「方法」・「プライバシーポリシー策定」等を多言語で表記するなど目に見える形で明確に示した上で実施しました。

国土交通省 バスタ新宿をご利用の皆様へ  
国際テロの未然防止を目指した先進的警備システム実証実験への  
**ご協力をお願いいたします！**  
Advanced security system demonstration now on working!

**実証実験の目的**  
2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催に際し、「バスターミナル等のテロターゲットに対する国際テロの防止対策として、自動的自主警備システムを強化し、実証実験を行います。」  
This is a demonstration experiment aiming at "strengthening bus terminal self-guard systems" as a measure to prevent international terrorism against soft targets such as bus terminal for 2020 Tokyo Olympic and Paralympic Games.

**実験方法**  
バスターミナル待合室、乗車口、降車口に設置されたカメラを通じて、不審行動や不審物を検知する実験を行います。  
Using the cameras installed in the waiting room, boarding and exit areas in the Bus terminal, let us detect suspicious persons and suspicious objects.

**期間** 12月17日(月)～20日(木)  
新宿南口交通ターミナル(バスタ新宿)

**場所** 4階待合室、乗車口、3階降車口等

**主催者** 国土交通省 自動車部  
**アドバイザー** 個人情報保護の適切な保護と取扱いが重要テーマである点に関し、実証実験において個人情報保護に関する取組を適切に実施し、厳守します。

**問合せ** 国土交通省自動車部 企画推進課  
TEL 03-5253-8111 (内線41613)  
03-5253-8565 (夜間)  
受付時間：平日9:30～21:00

**URL** [http://www.mit.go.jp/jidosha/jidosha\\_tk2\\_000070.html](http://www.mit.go.jp/jidosha/jidosha_tk2_000070.html)

**協力事業者 (50音順)** 株式会社アストロ、株式会社クリエーションシステムズ、セコム株式会社、セントラル防衛保障株式会社、総合警備保障株式会社、パナソニックシステムソリューションズ ジャパン株式会社、株式会社富士通マーケティング

ALSOX SECOM Panasonic

国土交通省 给每个人的用户  
以预防国际恐怖袭击为目标先进警备系统的验证性实验  
**请给与协助**  
Advanced security system demonstration now on working!

**验证实验的目的**  
为了2020年东京奥运会和残奥会，针对巴士站等被国际恐怖袭击的软目标，正在进行以强化自动自主警备系统为目的的验证实验。  
This is a demonstration experiment aiming at "strengthening bus terminal self-guard systems" as a measure to prevent international terrorism against soft targets such as bus terminal for 2020 Tokyo Olympic and Paralympic Games.

**实验方法**  
巴士站等设置在候车室、上车口和下车口的摄像头，检查可疑人物和可疑物品。  
Using the camera installed in the waiting room, boarding and exit areas in the Bus terminal, let us detect suspicious persons and suspicious objects.

**期间** 12月17日(月)～20日(木)  
**场所** 新宿南口交通枢纽  
4楼候车室、上车口、3楼下出口等

**主办方** 国土交通省 汽车局

**个人信息保护政策** 对个人信息的安全保护和使用的重要性有深刻认识，针对这个实验制定了《个人信息保护基本方针》并严格遵守。

**电话咨询窗口** 国土交通省汽车局 企画推進課  
TEL 03-5253-8111 (内線41613)  
03-5253-8565 (夜間)  
接待时间：工作日9:30～21:00

**网址** [http://www.mit.go.jp/jidosha/jidosha\\_tk2\\_000070.html](http://www.mit.go.jp/jidosha/jidosha_tk2_000070.html)

**协力企业 (50音顺)** 株式会社アストロ、株式会社クリエーションシステムズ、セコム株式会社、セントラル防衛保障株式会社、総合警備保障株式会社、パナソニックシステムソリューションズ ジャパン株式会社、株式会社富士通マーケティング

ALSOX SECOM Panasonic

上記に基づいて、実証実験を実施した結果、円滑に実証実験を進めることができ、バスターミナル等利用者からご理解を頂いたものと思います。